



白浜の朝日



## 新春によせて

### 新春のお慶び申し上げます。

皆様方が、この一年間を心穏やかに、また、ご清祥で繁栄されますことを心よりお祈り申し上げます。私が、下田市長に就任し、共立湊病院から続く一市五町による病院組合の管理者となりまして、今夏で三年目を迎えようとしています。時を同じくして、誕生しました下田メディカルセンターも三年目を歩み始めます。一部事務組合の管理者として、いかにこの地域の医療を守っていくことが大切でありながら、難しいことであるかを身をもって学ばせていただいています。開院から二年目となります昨年を振り返りますと、回復期リハビリテーション病棟として、未使用病床の使用を開始し、154床すべてを使用する体制になったことと、眼科において、白内障の手術を始めたことなどが、着実に足跡を残しています。

一市五町と言いましても、ご承知の通り、過疎化と高齢化が同時に進み、将来においては、医療ニーズ・介護ニーズでさえ減少することが危惧される地域であります。下田メディカルセンターが核となり、地域包括ケアシステムを確立させる。医療の提供だけに止まらず、地域も合わせて活性化させていく。初春に抱く思いは尽きないものがあります。

下田メディカルセンターとして灯した医療の灯は、静岡メディカルアライアンスが、地道に昼夜を問わず灯し続けていることに感謝を忘れず、さらに発展していくように協力し、将来の礎となる三年目を築き上げていきたいと思っております。

地域の医療機関の皆様とも、より一層の連携を強められる一年でありますことを祈念いたしまして、年頭のあいさつとさせていただきます。

一部事務組合下田メディカルセンター 管理者 下田市長 楠山 俊介



# 病院長 新年ご挨拶

## 新年あけましておめでとうございます。

旧年中は先生方には大変お世話になりありがとうございました。本年も引き続きご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、下田メディカルセンターが下田市に移転して早1年半が過ぎました。賀茂地域では超高齢化社会を迎え、医療ニーズが多様化しつつあります。これらに的確にお応えできるよう本年も更なる努力を続けて参る所存です。

ここで、改めて当院の外来についてご説明させていただきます。通常の内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、婦人科外来に加え、専門外来として、循環器内科、アレルギーや心の問題を扱う小児専門外来、さらに肛門外来や乳腺外来を行っております。なお、内科では神経内科及び消化器内科の専門医がおり、専門的な治療にもあたっています。

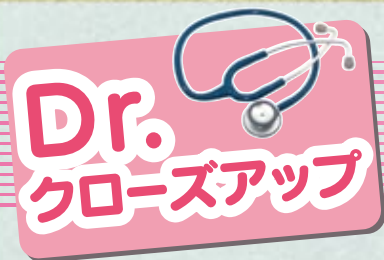
入院機能では、急性期や救急の治療を行う一般病床(101床)に加え、昨年10月に在宅復帰を目指しリハビリに専念する回復期リハビリ病棟(49床)を開設いたしました。すでに他の急性期病院からも回復期リハビリの依頼を受けており、今後、診療体制の充実を図って参ります。手術部門では、通常の外科学科、整形外科の手術に加え、眼科(白内障手術)、皮膚科(皮膚がん切除など)、泌尿器科の手術も開始いたしております。

さらに、診断の向上にも力を入れており、最新のMRIとCTを神奈川県にある海老名総合病院とオンラインで結び、放射線科専門医がその日のうちに読影し結果を報告する体制を昨年秋から整えました(遠隔画像診断システム)。これにより、主治医と専門医によるダブルチェックが可能となり、診断精度の向上につながっています。

下田メディカルセンターは、本年も診療機能の拡充と質の向上に努めて参ります。何卒、よろしくお願い申し上げます。



下田メディカルセンター 病院長 杉原 弘晃



外科

いとう かず ゆき

伊藤 和幸



平成25年1月より外科に勤務し、外科一般診療に携わっております。平成14年に名古屋市立大学医学部を卒業した後、数年間の一般内科研修を経て帝京大学付属病院・国立国際医療研究センター・国立東京病院にて消化器・一般外科の修練を行い当院に着任致しました。外科修練中は、消化器癌や乳癌に対する手術療法や化学療法その他、胆石症・鼠径ヘルニア等の良性疾患の手術及び急性虫垂炎・消化管穿孔・腸閉塞といった緊急手術に携わってきました。この経験を生かし、微力ながらこの地域の外科医療に貢献したいと考えております。現在では、外科領域の中でも疾患頻度の高い大腸癌・胃癌などの悪性疾患に加えて胆石症・痔・虫垂炎・ヘルニアといった良性疾患の手術を主に行っている他、乳腺外来では検診マンモグラフィの読影や乳房超音波検査を担当しており、乳癌の早期発見に努めています。地域の皆様が安心して御相談いただけるような診療科を目指して今後とも頑張りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

## 看護部通信



回復期リハビリテーション病棟は賀茂圏域でニーズが高い割に、ベッド数はまだまだ不足していました。当院では、昨年10月に3B病棟(回復期リハビリテーション病棟)を開設することが出来ました。急性期の入院治療を終えてもすぐに在宅に戻って、元の生活が送れない患者さん・ご家族の負担軽減などを考え、早期に受け入れを行って、リハビリをし、在宅復帰を目指したいと考えております。また、在宅に戻れない患者さんに対しては、維持期の病院や施設との橋渡しも必要な為、

地域連携を積極的に行っていきたいと思っています。小規模スタートですが、患者さんの「家に帰りたい」という切なる思いの手助けをしたいとスタッフ全員が思っています。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

下田メディカルセンター  
3B病棟看護係長

稲葉 圭子



## 下田メディカル 部門紹介

Vol.4

## 栄養科

### 生活習慣病や手術後の食事など 個別の外来栄養指導

下田メディカルセンターでは、地域医療機関の先生方からご依頼のあった患者さんに個別の外来栄養指導を受けさせて頂いております。

栄養指導は入院・外来の患者さんを対象に月曜日～金曜日に予約制にて行っております。概ね30分～45分程度のお時間を頂戴し、

糖尿病や高血圧などの生活習慣病や手術後の食事など、ご病気に合わせた食事内容の説明や退院後自宅での食生活のポイント、実際の調理方法などを本人、

ご家族様を交えてお話しをさせていただきます。指導にはフードモデルやパンフレットを使い、わかりやすくお話しできるように心がけており、患者さんの生活環境や食習慣を考えながらそれぞれに合った対応を行っていきたくと思っています。ご希望される場合にはあらかじめ地域医療連携室へご相談下さい。



実施  
日時

毎週月曜日～金曜日 午前9時30分～午後16時



# TOPICS

## 専門外来 肛門外来(齋藤医師)・乳腺外来(伊藤医師) 小児・アレルギー(本城医師)

### 専門医・認定医等(専門分野)

- 内科 中島医師(神経内科・脳神経)、原医師(消化器)・湊医師(消化器・肝臓)
- 循環器内科 宮地医師、鳥井医師、小原医師、贄医師、今木医師
- 外科 齋藤医師(大腸・肛門)、伊藤医師
- 脳神経外科 畑田医師
- 小児科 本城医師(小児・アレルギー)
- 整形外科 草場医師(人工関節・リウマチ)、北小路医師
- 眼科 土至田医師、片井医師、八代医師、大平医師、屋宜医師
- 耳鼻咽喉科 滝内医師
- 皮膚科 寺内医師(皮膚・形成外科)
- 婦人科 田中医師



### 地域医療連携室より



新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

今年の干支は**甲午**。午の「活発な行動力」に甲の「伸びる」「発展する」が加わり、**‘何事においても発展、前進し、夢に向い伸びる’**の意味があるそうです。私たち連携室職員一同も駆けいする午の如く、地域医療連携に尽力させていただき所存です。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、2012年5月の開院以来地域の急性期医療の拠点として取り組んでおりましたが、昨年10月にリハビリ専門病棟を開院いたしました。リハビリ専門病院は、脳血管疾患や大腿骨骨折等により急性期の治療を終えた患者さんが、専門的にリハビリを受けることにより、日常生活動作の改善・社会復帰を目指す病棟です。今までもニーズは高く、リハビリを希望される患者さんは、熱川や中伊豆の病院に転院されています。しかし、患者さん・ご家族にとりまして南伊豆・下田から熱川や中伊豆に通われることは、時間的にも経済的にもご負担を掛けていた面が多々あるかと思われます。当院はまだ始まったばかりですが、スタッフの確保や各職員のレベルアップを目指し、賀茂医療圏においてその役割を担っていくことで、更なる地域医療の責務を果たして参りたいと考えております。

今後とも宜しくお願い申し上げます。



地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー **木村 健吾**

### 編集 後記

あけましておめでとうございます。歳を重ねるごとに1年が早く過ぎ、『今年こそは…』と思いつつも、日々目の前の事に追われ、気が付けば1年が終わってしまいます。『今年こそは減量!』これが私の今年の?毎年の?抱負です。皆さまは2014年をどんな1年にしたいですか?「物事が”馬”くいく」年になる事をお祈りしています。本年もよろしくお祈り致します。(藤井)



### 発行

#### 下田メディカルセンター

〒415-0026 静岡県下田市6丁目4-10  
TEL.0558-25-2525 FAX.0558-25-5050  
<http://www.s-m-a.or.jp/shimoda/>

発行責任者 地域医療連携室長 上原 勉

**アクセス** 伊豆急下田駅から徒歩10分圏。路線バスのバス停も目の前にあり、電車やバスでスムーズに来院いただけます。また、敷地内に300台収容の駐車場を用意しております。



SHIZUOKA MEDICAL ALLIANCE  
医療法人社団 静岡メディカルアライアンス 運営施設

#### みなとクリニック(外来)

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674  
TEL.0558-62-0005

#### なぎさ園(介護老人保健施設)

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674  
TEL.0558-62-6800

#### しらはまクリニック(外来)

〒415-0012 静岡県下田市白浜1528-2  
TEL.0558-27-3700